2026 年度

＜JA バンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（№1590、1640）

農業融資（審査・目利き）研修 A・B

～ 農業融資の審査手法・営農類型別目利きポイント等を学ぶ講座 ～

- 農業者・農業法人への融資にかかる審査手法を理解するとともに融資判断の前提となる業界動向等の基礎知識（目利き力）を身に付けたい方
- 農業融資業務における新任のご担当者の方のご受講をお奨めします。

○ 日　程（各班とも 3 日間）【オンライン研修】

A 班　２０２７年 1月 １３日（水）１３：３０　～　１５日（金）１５：４０

B 班　２０２７年 2月　 3日（水）１３：３０　～　 5日（金）１５：４０

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、**ウェブ会議システム「Webex」が安定して利用できる端末(スマホでの参加はご遠慮ください)と通信状況の良い会場**をご準備ください。

※「Webex」アプリから参加ください。「Webex Meet」アプリからは参加できません。
※「Chrome」、「Edge」などブラウザ上の Webex からの参加はご遠慮ください。
　ブラウザから会議に参加した場合、音声の不具合などが多く発生しています。

② 本研修は、ウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。
原則、受講者毎に1端末で受講してください。(1端末で複数名の受講の場合は、他県域とのグループワークができない場合がありますので、ご留意ください。)

③ ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。

農林中金アカデミー
NORINCHUKIN ACADEMY

○　研修のねらい（こんな時）

JA バンクにおいては、「農業を基盤とする金融機関として、金融仲介機能を発揮し確固たる地位の確保」を掲げ、多様化する地域農業の担い手ニーズへの適切な対応に向け、一段の取組強化を進めています。

本研修では、農業者・農業法人に対する対応力強化をねらいに、農業融資の審査手法および主要営農類型別目利きポイントを理解いただくとともに、JA バンクにおける農業融資の取組事例等を踏まえた推進ノウハウ等を習得いただくことをねらいとしています。

○　想定する受講対象者

JA の農業融資指導を担当する職員、信連等で農業融資を担当する職員で、弊社「農業融資(簿記・税務)」受講済または同等の知識を有すること、もしくは６か月以上の融資業務経験を有することを前提とします。

○　研修の骨格（考え方）

本研修では、日本プロ農業支援機構（J-PAO）講師により、①農業金融にかかる審査手法、②農業運転資金・設備資金の審査のポイント、③稲作、野菜、酪農等の主要営農類型別の目利きポイント等について、演習等を交えながら、習得いただきます。

○　関係者からのメッセージ

（Ｊ－ＰＡＯ講師から）

この研修は、農業者や農業法人に対する営業活動や審査業務に必要となる基本知識の習得を目的としています。

農業融資の業務では、営農類型ごとに特徴があるキャッシュフローや財務内容への理解が欠かせません。ライフサイクルや生産・販売の動向に応じて変化するキャッシュフローや資金需要について、営農類型別に解説するほか、制度資金の融資に必要な計画書の概要についても触れます。農業融資新任の方はぜひご参加下さい。

○　申込みの方法

１１月２７日（金）までに所定の方法でお申込みください。

以　上